

西光寺だより

第二十四号 平成二十四年八月一日発行

夏も盛りの八月となりました。夏本番ともいえるこの時期は、お祭りや花火大会、盆踊りなど各地で様々な催しが行われ賑やかなときを迎えます。

浴衣姿で会場に向かう人々を目にすると、街の趣は変わったといえども日本の夏ならではの風情を感じることが出来ます。全国で行われる花火大会もそのひとつですね。

日本でもっとも有名な隅田川花火大会の前身である両国花火は、徳川八代將軍吉宗の時代、疫病による多数の死者の慰霊と、悪病退散祈願のため、水神祭が行われた時に、花火が上がったのが始まりだそうです。

今では、夏のイベントとして行われている花火大会ですが、はじめは亡くなられた方々への思いと平穏な毎日を願うことだったのです。浄土真宗において慰霊という考えはありませんが、多くの人々が穏やかにと願うその思いは同じなのではないかと思えます。

だからでしょうか。どおんと響く音とともに夏の夜空を彩る花火はどこか切なく、本当に美しい。そして、いつせいに空を見上げる人々の目には同じ景色が映り、それでもそれぞれの胸のうちには違う思いがあるのでしょうか。

この辺りでは、八日に辯天さんの花火大会が行われます。今年の花火も楽しみですね。

毎年、わたくしたちを楽しませていただく花火に感謝して、今年も多くの人たちと同じ夜空を見上げることでできる喜びを感じたいと思います。

「世の中、安穩なれ」

◆八月・九月の行事◆

・八月十五日（水） 孟蘭盆会法要（仏説阿弥陀経）

午後六時より 西光寺本堂

法要の際お焼香を準備しております。
どなたでもご自由にお参り下さい。

・九月

在家報恩講

・九月十三日（木） 大谷本廟墓参（みのり講・ほづみ講の方々）

午後二時 大谷本廟お茶所集合

※なお、墓参の際、念珠・千円を宜しくお願いいたします。
行かれない方は千円を西光寺または毎川哲夫さんまでお願いします。

年に一度の大谷本廟墓参です。皆さんでお参り致しましょう。

合掌



浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>